

疾患別セット検査（産科）一部変更のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、広島市の妊婦健康診査の助成が変更（今年度より）となりましたことを受け、その内容に準じて疾患別セット検査（産科）の項目見直しを行いましたのでご案内いたします。

今後とも、引き続き宜しくお願い申し上げます。

記

■実施日 令和2年2月4日（火） ご依頼分より

■変更内容

妊婦後期セット内項目のグルコース（血糖）が妊婦中期セット内へ移動

■＜新＞産科セット内容

セット名称	S 64 妊婦初期セット	S 65 妊婦中期セット	S 66 妊婦後期セット
検査項目	末梢血液一般検査 HBs 抗原〔CLIA〕 梅毒 RPR 定性 梅毒 TP 抗体定性 トキソプラズマ IgM 抗体 HCV 抗体定量 HIV 抗原/抗体 HTLV-I 抗体半定量 風疹ウイルス〔HI〕 ^(注) グルコース（血糖） ABO 血液型 Rh(D) 血液型 不規則性抗体	末梢血液一般検査 クラミジア抗原 グルコース（血糖） ↓ ＜後期から中期へ移動＞	末梢血液一般検査 GBS（B 群溶連菌）
採取容器	g、X、E、X1（2本）、C	F3、g、E	g、26

* 表中の赤字が変更項目になります。

（注）風疹ウイルスはLAからHIに方法変更しました。（インフォメーション 2020-5 参照）

これに伴い、妊婦検査報告書の単位・基準範囲の表記も変更になります。